

こうほう



Kouhou
Sarabetsu

らべつ

2011

1

No. 580

更別幼稚園地域参観日

ぺったん

みんなで おもちつき

特 集

更別村長・更別村議会議長 年頭のご挨拶



更別村長
岡 出 誠 司

あ けましておめでとうござい
ます。皆様におかれまして
は、ご壮健にて輝かしい新春をお
迎えのことと心からお慶び申し上
げます。

旧年中は、更別村が目指す、いつ
までも住み続けたいまちづくり
に多大なご支援とご指導を賜り、
おかげさまで、ほぼ順調に村づ
くりを進めることができ、心から
お礼を申し上げます。

そして昨年は、記録的な猛暑の
年となり農作物に影響を受けまし
たが、本村農業の技術力の高さと、
農家・関係者皆様の懸命なご努力

により、被害を最小限に食い止め
られましたことに敬意を申し上げ
ます。今年は、皆様方のご努力が報
われる豊作の年となりますよう期
待しているところであります。

また、待望のJAさらべつ
穀類乾燥調整施設の完
成や会社再編による株式会社マル
八二チ口北日本の本社設立など、
本村の産業振興にとって嬉しい出
来事もあり、関係者皆様のご努力
に大変感謝をいたしております。

しかし一方で突然、政府表明の
TPP（環太平洋パートナーシッ
プ協定）協議・参加は、本村の産業
経済に大打撃を受ける恐れがあ
り、確たる地域の振興策が示され
ないままの参加は、地域を崩壊さ
せるものであります。

現下でのTPP参加について
は、断固阻止し、皆様方の努力によ
り築かれたこの豊かな農村を守
り、更に農村環境を整備し、安全な
食糧の安定供給基地として発展を
させなければならぬと強く思っ
ております。

また、急激に進む少子高齢化社

会に、介護・医療・福祉対策をしつ
かり行い、安心・安全に暮らせる地
域づくりを、目標を持って推進す
るとともに、皆様と協働して子育
てや子どもたちの活動を支援し、
誰もが夢が持て、21世紀を力強く
生きる人づくりが大切でありま
す。

ご承知の通り、国の財政は危機
的状況にあり、これと連動し、村の
財政も当然厳しさを増してまいり
ます。今年は、村長・村議会議員選
挙の年であり、新年度予算は骨格
予算となりますが、健全財政を保
ちつつ、村の持続的発展と地域の
経済を向上させる、必要な農業基
盤の整備・市街地の活性化・環境対
策などは、進めなければならぬ
事業と思っております。

明日 の村づくりに職員と共
に精一杯の努力をして
参りますので今年もご支援とご協
力をお願い申し上げます。

皆様のますますのご多幸を心か
らお祈りを申し上げ、年頭のご挨
拶といたします。

いつまでも住み続けたいまち

豊かさ・安心・笑顔あふれる夢大地

新 年あけましておめでとうご
ざいます。ご家族おそろい
で輝かしい新春をお迎えのことと
謹んでお慶び申し上げます。

本村の基幹産業である農業の昨
年の作況は、春先の低温、その後の
猛暑などの影響で秋まき小麦は十
分な登熟期間を確保できず細麦と
なつて収量減を招き、馬鈴しょは
塊茎肥大の遅れ、更にはてん菜の
生育にも被害が及び、かろうじて
豆類がまずまずの収量を挙げるこ
とのできたという年でございまし
た。

更別村議会議長
木 山 幸 則

口蹄疫は、全国の畜産農家をおび
やかす事態となり、疫病の拡大、侵
入対策の徹底のため、本村でもそ
の後に予定されていた村民参加を
基本とするほとんどのイベントは
急きょ中止のやむなきに至りまし
た。

ただ、明るい話題もなかったわ
けではありません。昨年11月、中国
で開催された、広州アジア大会で
陸上女子100、200メートル
で日本女子初の二冠を達成し、日
本中に話題を起したあの福島千
里選手が、更別村に深いゆかりの
ある方であることは皆様も既にご
存知でしょうが、心から拍手を送
るとともに、今後の活躍も期待し
て応援したいものであります。

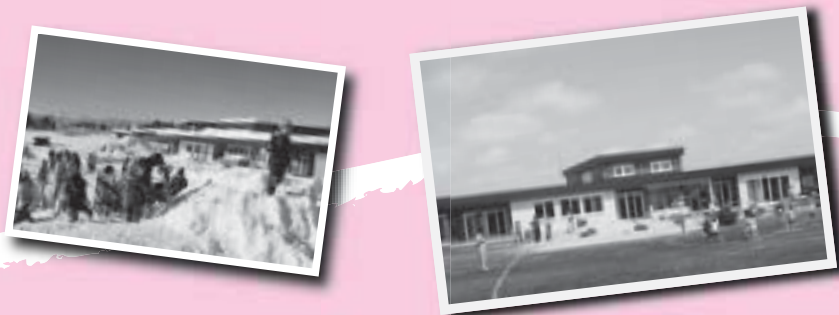
また、昨年の秋口には上更
別小学校の開校80周年
記念式典が挙行されました。21名
の児童全員が歌う元気みなぎる合
唱をお聞きして、これからの更別
を担うそのたくましさに大いに力
づけられたところです。

更には、社会福祉協議会勤労会
の皆さんが「ムニの里やうべつ」

で、手づくりそば研究会の皆さん
が、ふれあい広場に参加した方々
に収穫したそばを振る舞われたこ
となどは、村民一人ひとりの協力
が大きな「輪」になったという実例
を目の当たりにして、大変嬉しく
感じたものでございます。

国は 昨年11月、TPP（環太
平洋パートナーシップ
協定）に関して関係各国と協議を
開始することを明記しました。TP
PPの原則どおり、すべての品目
の関税撤廃となると、更別農業地
域経済が被るダメージは計り知れ
ないものがあります。これを断固阻
止する取り組みを続けていくこと
はもちろんのこと、私たち議員は村
民の皆さんの生活利便の向上、引い
ては村の発展に向け更に邁進して
ゆく決意でございます。

新たな年の幕開けにあたり、この
1年の村民の皆様のご健勝とご多
幸を心からお祈り申し上げ、新年の
ご挨拶といたします。



募集期間 平成 23 年 1 月 7 日（金）～ 1 月 21 日（金）

入所受付を開始します

平成23年度の保育園、学童保育所の入所申し込みを行います。入所を希望される方は、保健福祉課で申し込みの手続きをしてください。申請書類は保健福祉課窓口で配布します。
申請受理後、入所基準適合の有無を確認し2月下旬頃に結果を通知します。（結果通知前に面接を行う場合があります）
定員を超える申し込みがあった場合は、選考により優先順位をつけさせていただきます。

ど ん ぐ り 保 育 園

定 員

45名 0～6歳（幼稚園児を除く）

入所基準

保護者が次の①から⑦のいずれかに該当する場合は入所することができます。

- ① 居宅外労働をしている / ② 居宅内労働をしている / ③ 母親が妊娠あるいは出産をしたばかりである / ④ 病気、障がいを持っている / ⑤ 長期療養をしている同居親族の介護・看護などにあたっている / ⑥ 家庭で災害の復旧をしている / ⑦ そのほか ①～⑥に類すると村が認めた場合

保 育 料

保育料は、4月中旬頃に決定し通知します。

申込手続

入所申込書のほか次の書類が必要です。

- ① 家庭実態調査表
- ② 税調査の同意書
- ③ 平成22年分の源泉徴収票の写しもしくは平成22年分確定申告書（控）の写し
- ④ 雇用（見込）証明書
同一世帯で平成23年4月1日現在、働く予定の方全員分
- ⑤ 妊娠・出産により入所を希望される場合は母子手帳の写し
- ⑥ 病気・介護・看護により入所を希望される場合は医師の診断書など
- ⑦ 育児休業中で上のお子さんの保育を希望される場合は育児休業取得を証明できるもの（申し込みが多い場合は入所できないことがあります）

学 童 保 育 所

定 員

約50名 小学1～3年生

入所基準

保護者が次の①から⑦のいずれかに該当する場合は入所することができます。

- ① 居宅外労働をしている / ② 居宅内労働をしている / ③ 母親が妊娠あるいは出産をしたばかりである / ④ 病気、障がいを持っている / ⑤ 長期療養をしている同居親族の介護・看護などにあたっている / ⑥ 家庭で災害の復旧をしている / ⑦ そのほか ①～⑥に類すると村が認めた場合

保 育 料

保育料は月額5,000円です。そのほかおやつ代・教材費・傷害保険料などが必要です。

申込手続

学童保育所入所申込書のほか次の書類が必要です。

- ① 家庭実態調査表
- ② 雇用（見込）証明書
同一世帯で平成23年4月1日現在、働く予定の方全員分
- ③ 妊娠・出産により入所を希望される場合は母子手帳の写し
- ④ 病気・介護・看護により入所を希望される場合は医師の診断書など
- ⑤ 育児休業中で上のお子さんの保育を希望される場合は育児休業取得を証明できるもの（申し込みが多い場合は入所できないことがあります）

申し込み・問い合わせ
役場保健福祉課（福祉の里総合センター内）
福祉担当 ☎53・3000

区長報酬192,000円／年が廃止になり
各行政区の運営助成金に直接上乘せされます

行政区長の報酬などが 見直されます

平成 23 年 4 月 1 日 から

昭

和53年に施行された更別村行政区設置条例が廃止されることに伴い、行政区を形成する行政区域を明確にする必要があることから、新たに更別村行政区域条例が制定されました。この条例は、地域の自主性と行政区活動の自立を推進するために村から直接、行政区長に支払っていた区長報酬を廃止して、区長報酬に見合う額と従来の活動費を一括、行政区に交付金として支給するものです。今後は、支給方法、活動内容などについてすべて行政区で決定していただくことになりました。行政区が運営されて30年以上を経過する中で、住民の皆さんから村に対して区長報酬のあり方、活動費の内容、町内会の復活などさまざまな意見が寄せられていたことから、管内市町村の状況把握や本村の実態などについて行政区懇談会、行政区長会議などで説明し、ご意見をいただきました。

12 月 定 例 議 会

更別村行政区域条例と 更別村行政区運営規則が制定されました

その結果、地域の自主性と行政区活動の自立の考え方を今まで以上に大切にして推進していくこととして、更別村行政区区域条例の制定、更別村行政区設置条例の廃止と、廃止に伴って運営に支障をきたすことのないようにするため、新たに更別村行政区運営規則が制定されました。
今回の改正では
行政区長の身分が条例で定める非常勤特別職から村が委嘱する行政区長となること
行政区長報酬が廃止され、それに見合う額が直接行政区に交付されること
行政区長の任期が実態に合わせて2年から1年になること
が主なもので、行政区長を非常勤特別職（地方公務員法）から外すことにより、よりスムーズな行政区活動の実施、より自主性のある活動ができるものと期待されています。
新 条例の適用は、平成23年4月1日となっており、それまでの行政区長の報酬は、従来どおり村から直接支給されます。
今回の改正の目的、内容などについて1月から2月に予定されている行政区懇談会で更に詳しく説明することになっています。

行政区運営助成金算出根拠

平成23年度の行政区運営助成金は下記の算出基準で各行政区の戸数によって額が決定します。

改正前	均等割	戸数割						戸数割		地区体育 振興費	環境美化 振興費
		29戸まで	30～39戸	40～49戸	50～59戸	60戸以上					
	33,000円	24,000円	30,000円	36,000円	42,000円	48,000円		300円		30,000円	12,000円
改正後	均等割	戸数割						戸数割	地 域 コ ミ ュ ニ テ イ 活動費		
		39戸まで	40～59戸	60～79戸	80～99戸	100戸以上					
	192,000円	36,000円	48,000円	60,000円	72,000円	84,000円	300円	60,000円			

佐々木 哲司 さん（上更別区）

叙勲を受章

平成22年秋の叙勲で、上更別区の佐々木哲司さんが地域の消防団で防火などに尽力された長年のご功績を認められ、瑞宝単光章の叙勲を受章。12月9日に伝達式が執り行われ、十勝総合振興局佐藤和哉副局長から勲記などが手渡されました。

佐々木さんは昭和34年に上更別消防団に入団。更別消防団副団長などを歴任され平成11年の退任まで消火活動や防火啓発の推進などに取り組まれました。

伝達式で佐々木さんは「昭和50年、上更別消防が南十勝消防事務組合に編入になったとき苦労したことを思い出します。職員や団員、地域の皆さんの支えがあったから頑張ってくれました。このような荣誉ある章を頂き、多くの皆さんに祝ってもらえ嬉しく思っています」と受章の喜びを話してくれました。



前列左から 佐藤副局長、佐々木哲司さん、岡出村長



11/23	行政区対抗バスケットボール大会
団体	優勝 曙町
2位	チームあたか
3位	旭区
個人	最優秀選手賞 斎藤慎悟(曙町)
優秀選手	道田好美(あたか)
	山角智志(旭区)
	酒井正明(本町)
	佐藤貴之(更別区)
	森場容子(新栄町)
特別賞	大林朋生(曙町)
得点王	【男子】森田邦彦(あたか)
	【女子】森田友喜枝(旭区)
フリースロー大会	堀越友加里(あたか)
準優賞	堀智裕(新栄町)



12/13	家庭婦人バレーボール大会
団体	優勝 柏町
2位	曙町
個人	最優秀選手賞 河合直美(柏町)
優秀選手	桑折郁美(曙町)
12/13	年齢別混合バレーボール大会(9人制)
団体	優勝 S.E.O.48
2位	旭区A
3位	旭区B
個人	最優秀選手賞 功S.E.O.48
優秀選手	梶昌央(旭区A)

ご厚意に感謝します

原 一夫さん(札幌市)から2万円の寄付をいただきました。寄付金は「教育の振興に関する事業」に使わせていただきます。

若園榮一さん(東栄区)から30万円の寄付をいただきました。寄付金は「福祉の推進に関する事業」に使わせていただきます。

佐々木哲司さん(上更別区)から20万円の寄付をいただきました。寄付金は「防災の推進及び消防体制の充実に関する事業」に使わせていただきます。

森田益子さん(更南区)から10万円の寄付をいただきました。寄付金は「福祉の推進に関する事業」に使わせていただきます。

株式会社山内組様(山内信男社長)から、村営牧場に暗きょを整備していただきました。承諾者のみ受付順に掲載

主な案件をご紹介します

住宅政策の目標 推進方針を定め、具体的な住宅施策を推進させるため「住生活基本計画」を、予防保全型の維持管理を行い、コスト縮減を図るため、公営住宅長寿命化計画をいずれも平成23年からの10年間で計画期間として策定します。

住宅生活基本計画・公営住宅長寿命化計画について

平成23年度の村の主な事業予定では、新たに「公営住宅建設事業」、「カントリーパーク改修事業」、「ふるさと館改修事業」などを含め52の事業が予定されています。

平成23年度 主な事業予定について

11月29日に今年度3回目の行政区長会議が開催され、平成23年度の主な事業予定などの案件について村内の行政区長の皆さんに岡出村長や担当課長から説明が行われました。話し合われた議題のうち主な案件をご紹介します。



第3回行政区長会議を開催

十勝バス広尾線の路線変更について

平成23年4月1日から南2線停留所を廃止し、新たに(仮称)診療所前停留所を設置し、村国民健康保険診療所を迂回する路線が計画されています。

行政区長報酬・運営助成金の見直しについて

行政区長報酬の廃止と、行政区運営助成金の算出方法の変更について説明がありました。詳しくは4ページをご覧ください。

更別村市街地活性化実施計画について

「杜を育む豊かなまちづくりで市街地の活性化」を基本テーマとし、平成22年度からの10年間で計画期間とする、更別村市街地活性化実施計画では、市街地誘導看板の設置やウォーキングコースの整備、すずらの群生地を整備する杜づくり活動などが計画されています。



北更別区 吉田 明史さん

普通救命講習を開催します

南十勝消防事務組合更別支署では、心肺蘇生法やAED(自動体外式除細動器)の取り扱い、口腔内の異物除去や止血法などを学べる「普通救命講習」を開催します。

- ＋ 日 時 2月1日(火) 午後1時～午後4時
- ＋ 場 所 更別支署 2階和室
- ＋ 定 員 先着20名
- ＋ 対 象 村内在住の方
- ＋ 申込期限 1月26日(水)まで
- ＋ 申し込み 南十勝消防事務組合 更別支署消防グループ ☎52-2201





大正琴サークルによる演奏

恒例となり、今年で47回目となる村総合文化祭芸能発表会実行委員会主催が社会福祉センターで開催され、村内幼稚園、小・中学校や末広学級など13団体、約450名の皆さんが民謡や合唱、舞踊などを披露しました。

開会式では六戸功治実行委員長が「日頃の練習の成果を発揮し、良い思い出になればと思います」と挨拶を述べ、末広学級の林アサ子さんによるカラオケで幕開け。

可愛らしい衣装に身を包まれた子どもたちのダンスや、迫力いっぱい



かしわ太鼓保存会少年部による演奏



優雅なフラダンスを披露

麗なステージ姿を見た会場からは大きな拍手が送られていました。

12/1

練習の成果を存分に発揮



12/11 一足早いクリスマス

どんぐり保育園で、園児や保護者の方々と180名が集まり一足早いクリスマス会を楽しみました。

園児たちが歌うクリスマスソングで会がスタート。村内の学校などで読書活動を行っている、おはなしを楽しむ会 おひさまへ 飯塚れい子代表が招かれ絵本の読み聞かせのプレゼントを、保護者からは歌のプレゼントがされ、定番のクリスマスソングを中心に全4曲を披露し、子どもたちを楽しませていました。

「サンタさん」の掛け声で、お待ち兼ねのサンタクロースが登場すると子どもたちは大喜び。サンタさんから1人ひとりにクリスマスカードなどの贈り物が手渡されました。

12/1 イルミネーション点灯式



松井善典医師



松井善典医師

上更別小学校が今年度、80周年の節目を迎え同小学校体育館で記念式典と祝賀会を開催し、学校関係者や地域の皆さんなど約120名が集まりました。

式典では、輝かしい歴史をつくってきた先人へ黙祷を捧げ、開校80周年記念協賛会の磯忠義会長が、昭和6年の開校から十勝沖地震で校舎が半壊するなど過酷な生活環境の中で伝統をつくり上げてきた先輩のご苦労に敬意を表します、横山徹校長が「今日の隆々とした本校をつくり上げてきた皆さんの尊いご努力により、卒業生は1700人を超える数となっています。児童には輝かしい本校の歴史をつくるよう多くの先輩が期待しています。21世紀を生きる子どもたちを責任を持って教育します」と式辞を述べました。

70周年以降の歴代校長やPTA会

村道の維持管理業務に携わる村内の事業所で、労務災害防止と交通安全対策の推進を目的に組織される村道路維持連絡協議会（廣瀬英明会長）が、本格的な冬を迎える前に、除排雪事故防止への意識をより一層高めようと、社会福祉センターで安全大会を開催しました。

大会では、村内5企業23名が参加し、廣瀬会長がより安全なプロの仕事に心がけ、無事故・災害ゼロでシーズンが終わるようご協力お願いしますと挨拶。帯広警察署更別駐在所林孝章所長の交通安全講話に続き、参加者を代表して有限会社三立運輸勤務の尾畑靖さんが安全宣言を行いました。

11/19

除雪作業の安全を願う



松井善典医師

11/27 上更小開校80周年記念式典を開催



松井善典医師



松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

松井善典医師

11/28

ふれあい広場2010



松井善典医師



松井善典医師

楽しみながら福祉に理解を深めてもらおうと村社会福祉協議会が、老人保健福祉センターで、第13回ふれあい広場2010さらべつを開催しました。

会場では、福祉用具の展示・体験や相談コーナー、福祉パネルや写真の展示が設けられたほかに、和太鼓や舞踊の披露、手打ちそばの無料提供などが行われ、村診療所副所長の松井善典医師による、みんな知りたい！長寿のヒミツと題された健康講話では遺伝子と環境で寿命が決まることや、長生きするための5つの鍵を紹介し、最後に「長生きするためには大切な人の存在が大切です」と話していました。

お知らせ

児童虐待防止・里親制度普及推進パネル展を開催します

平成21年度の児童相談所における児童虐待の取り扱い件数は、全国、全道ともに引き続き増加傾向にあり、同時に児童虐待などにより家庭で生活できない子どもたちも増えています。このため役場保健福祉課では、児童虐待の予防や早期発見などの普及啓発と里親制度の普及推進を目的にパネル展を開催します。

日 時
平成23年1月18日(火)～1月30日(日)まで
場 所
村老人保健福祉センター
ロビーラウンジ
問い合わせ
役場保健福祉課福祉担当
☎53 - 3000

工業統計調査にご協力ください

経済産業省は、平成22年工業統計調査を12月31日現在で実施します。

工業統計調査は、製造業を営む事業所を対象に行われ、調査結果は国や地方公共団体の行政施策の重要な資料として活用されると共に、企業や大学などでの研究資料や学校教育の教材など広く利用されています。

調査の実施に当たっては、今年12月から来年1月にかけて調査員がお伺いし、調査票に記入していただいた内容は統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確なご記入をお願いします。

問い合わせ
役場住民生活課広報統計担当
☎52 - 2112

歩行型除雪機による事故を防ごう

毎年、雪のシーズンになると除雪機による事故が多発しています。除雪機

を使う際には、次の点に注意して操作しましょう。

注 意 点

作業を行う前に、必ず取扱説明書をよく読んで、正しく使いましょう。

雪詰まりを取り除くときは、必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから雪かき棒を使って行いましょう。

回転部に近づくときは必ずエンジンを停止し、回転部が完全に停止してから作業を行いましょう。発進時は、転倒したり挟まれたりしないよう、足もとや後方の障害物には十分注意しましょう。

除雪作業中は、雪を飛ばす方向に人や車・建物がいないことを確認しましょう。また、除雪機の回りには絶対に人を近づけないようにしましょう。

問い合わせ
社団法人日本農業機械工業会 / 除雪機安全協議会
☎03 3433 - 0415
<http://www.jfmma.or.jp>

調理師業務従事者の届出は平成23年1月15日まで

ホテルや飲食店などで調理業務に従事している調理師の方は、2年ごとに12月31日現在の調理従事場所などを届け出ることが調理師法で定められています。

今年度は届出の年にあたり、対象の調理師の方は社団法人北海道全調理師会の支部または保健所に備え付けの用紙で届け出てください。詳しくは北海道全調理師会または保健所にお問い合わせください。

届出期限 1月15日(土)
届出対象
次の店舗、施設で調理の業務に従事している調理師の方

飲食店営業(ホテル・旅館含む)、
寄宿舎、学校、病院、事業所、社会福祉施設、介護老人保健施設、
矯正施設、魚介類販売業、そうざい製造業、その他

届出先・問い合わせ
社団法人北海道全調理師会帯広支部
☎26 - 5858
帯広保健所
☎27 - 8638
〒080 - 8588
帯広市東3条南3丁目
十勝総合振興局庁舎内(住所共通)

110番通報の適切な利用のお願いについて

110番は、事件・事故などが発生した場合に、警察へ緊急通報をするための電話です。110番に出た警察官が、事件・事故の内容に基づいて必要な事項を質問しますので、落ち着いて正しく答えてください。

車に乗っているときに110番通報する場合には、必ず安全な場所に停止してから通報してください。

また、警察官が早く現場に到着できるように、その場所の住所や付近の目標となる建物などを正しく伝えてください。GPS機能付き携帯電話で110番通報した場合には、携帯電話機の現在位置が分かる場合もあります。

急を要しない相談や紹介などは、警察相談電話「9110」または帯広警察署、最寄の交番・駐在所へお問い合わせください。皆さんの110番の正しい利用をお願いします。

問い合わせ
帯広警察署地域課 ☎25 - 0110

募集

住生活基本計画に対する意見を募集します

村では「にぎわいと元気を生み出すまちづくり」の方針のもと、快適な住環境形成のため、各種住宅施策を展開しているところです。

近年、少子高齢化の進行や環境保全意識の高まり、居住ニーズ、家族形態の多様化など、これまで住宅施策の前提としてきた諸条件が大きく変化しています。このような背景から、新たに

更別村にふさわしい住生活に関する方向性を示し、地域の実情に応じたきめ細かな施策の推進のため「更別村住生活基本計画」を策定します。

この計画をより良いものにするため、皆さんの幅広いご意見をお寄せください。

計画閲覧方法
村のホームページか建設水道課での閲覧
募集期限
平成23年1月14日(金)
提出方法
郵送、FAX、電子メール、持参のいずれか
問い合わせ
役場建設水道課建築担当
☎52 - 5200 ☎52 - 3286

北海道消費生活モニターを募集します

道内の消費生活に関する意見・要望や生活必需品の供給と価格動向を把握し、消費生活の安定と向上を図るため、北海道では平成23年度消費生活モニターを募集しています。

モニターの職務
生活必需品の価格、出回り状況の月例調査
商品・サービスへの調査や必要に応じたアンケート調査

モニターの任期
平成23年4月1日～平成24年3月31日
募集人員 1名
謝 礼 月額1,800円(予定)
申し込み期限 1月31日(月)
申し込み・問い合わせ
役場産業課商工労働観光担当
☎52 - 2115

春休み海外派遣参加者募集

財団法人国際青少年研修協会では、春休み海外派遣の参加者を募集しています。スクール体験やホームステイを通じて、お互いの理解や交流を深め国際性を養うことを目的に実施します。1人で参加する方が8割以上、はじ

めて海外へ行かれる方が6割以上の参加です。事前研修会では仲間作りから丁寧に指導いたしますので安心してご参加いただけます。

内 容
ホームステイ・ボランティアなど
派 遣 先
米国・英国・豪州・カナダなど
日 程
3月25日(土)～4月4日(月)のうち10日間
対 象
小学校2年生～高校3年生まで
説 明 会
札幌市 1月23日(日)
参 加 費
29万5千円～39万8千円
資料請求・問い合わせ
〒108 - 0073
東京都港区三田5 - 7 - 8 - 921
財団法人国際青少年研修協会
☎(03)6459 - 4661
☎(03)6459 - 4633
<http://www.kskk.or.jp>

国民年金

年金にかかる税金について

老齢年金は、所得税法上の雑所得として所得税がかかることになっています。

65歳未満の方でその年の受給額が108万円以上の方や、65歳以上で158万円以上の場合は、原則として所得税がかかります。

老齢年金を受給されている方には、1月下旬に前年分の「源泉徴収票」をお送りしますので確定申告などの際に税務署に提出してください。また、亡くなった方の確定申告(準確定申告)に源泉徴収票が必要となる場合は、日本年金機構本部へ交付の申請をしてください。申請書は、帯広年金事務所に備え付けています。年金について分からないことなどありましたら「ねんきんダイヤル」にお電話してください。

問い合わせ
ねんきんダイヤル
☎0570 - 05 - 1165
帯広年金事務所 ☎25 - 8113

国民年金の法定免除について

障害年金を受給されるようになって、20歳以上60歳未満の方は国民年金に加入しなければなりません。障害基礎年金を受けている方、障害厚生(共済)年金を受けている方で障害等級が1級・2級の方は保険料の納付について法律で免除される制度があります。

問い合わせ
帯広年金事務所 ☎25 - 8113

税

お知らせください 家屋の異動

次のような場合には役場へお知らせください。

固定資産税を課税されている家屋を取り壊したとき
家屋を新築・増改築したとき
床面積20平方メートル以上で、一定程度の壁がある建物(車庫・物置などを含みます)の新築などをご予定の場合や、新築・増改築などをされた方のうち、家屋評価に伺っていない場合
未登記の家屋を売買、贈与したとき

連絡・問い合わせ
役場住民生活課固定資産税担当 ☎52 - 2112

固定資産税第4期納期限は1月31日(月)

納税には便利で確実な口座振替をご利用ください。

問い合わせ
役場住民生活課固定資産税担当 ☎52 - 2112

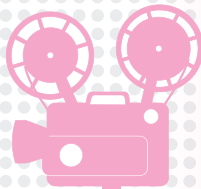
11・わ・ら・ゆ

冬休み 夢ん子シアター

開催回と場所

1月6日(水) 改善センター / 視聴覚室
1月7日(金) 上更別福祉館 / 集会室
くまのいしやさん 午後1時30分～(約20分)
プリンセスと魔法のキス 午後2時00分～(約100分)

※上映時間が前後する場合がありますので、時間に余裕をもってお越しください。



幼児・小学
低学年向け



「くまのいしやさん～すてきなコンサート～」 ストーリー

おとうさんにつれられて、サベアとエベアは、コンサートのかいじょうにきています。ベルがなり、まくがあきます。おおきなはくしゅ。そして、いろとりどりのライト。そのなかで、にんきかしゅのエリザベツさんが、はなやかにうたいはじめました。なんてすてきなクリスマスなのでしょう。

小学中・高
学年向け



「プリンセスと魔法のキス」 ストーリー

いつの日か自分の手で夢を実現させたいと願う女性、ティアナ。ある日、ティアナの前に、言葉話す一匹のカエルが現れる。かつて王子だったころ、のろいによって姿を変えられてしまったと語るカエル。そして、魔法を解くためにキスしてほしいとティアナに告げるのだが……。

お父さん、お母さん、お友だちと
一緒に楽しめる2作品

ときめき夢民塾

通年で参加者を募集しています。

夢民講座

①E Z英会話 ②よちよち英会話

日常生活や旅行に役立つ英会話を、それぞれのレベルで基礎からゆっくり学べます。

講師 アンダーソン・ブライアンさん
日時 毎週月曜日 午後7時～午後8時
午前10時～午前11時
会場 農村環境改善センター 視聴覚室ほか
受講料 無料
初回テキスト代2,100円

知っ得！パソコン講座

●何でもパソコン相談所

それぞれのレベルに応じて楽しく学べるよう相談所形式で教室を開設します。

講師 鹿内 鉄也さん
日時 毎月第4火曜日 午後3時～午後7時
会場 農村環境改善センター 視聴覚室ほか
受講料 1回につき500円(1回あたり1時間以内)
パソコンを持参できない方はこちらで用意します

このページのお問い合わせは 教育委員会事務局生涯学習推進担当 ☎52-3171

各課・施設の電話 → ふるさと館 ☎52-2211 → 老人保健福祉センター ☎53-3500
→ どんぐり公園 ☎52-2406 → 生活支援ハウス ☎52-2233

農村環境改善センター 今月の図書室 おすすめ本

誰かボクに、食べものちょうだい
赤旗社会部 子ども貧困」取材班 / 編



35歳からのリアル
人生戦略会議 / 著



高校生からわかるイ
スラム世界 池上彰 / 著



世界で4人に1人はイスラム教徒でも、彼らのことをほとんど知らなかった。池上先生が高校生の前でイスラムの世界を語っています。



まつはし
松橋 優斗くん
平成22年1月21日生
香川区

甘えん坊さんで、抱っこされるのが大好き♡でも早く自分で歩きたくて、お姉ちゃんを目で追いながら歩ける日を心待ちにしている優斗です。

隆英・友紀世



平成23年度小学校新入学児童 保護者の皆さんへ

平成23年4月に更別村の小学校へ新たに入学される児童は、平成16年4月2日から平成17年4月1日までの間に誕生された村に住民登録があるお子さんと、12月1日現在更別小学校で31名、上更別小学校で9名の皆さんが対象になっています。
教育委員会では、対象児童のいるご家庭へ1月中旬に入学通知書を送付します。
なお、一定の要件に該当する場合は指定された就学校を変更することができ、ご希望の方は教育委員会事務局へご連絡してください。

問い合わせ
教育委員会事務局学校教育担当

☎52・3171

『生徒会の魅力』

1年A組

井脇沙智

私がちょうど高校生活に慣れていた11月、生徒会新執行部の改選があり、先輩から生徒会の会計監査に立候補してみないかと言われました。何の取り得もない私に生徒会執行部が務まるのかと不安でいっぱいでしたが自分を变えるチャンスだと思い、勇気を出してチャレンジしてみることにしました。

自分に与えられた仕事は自ら率先し、仕事内容をしっかりと理解した上での確にこなしてゆきたい、そう決意し会計監査に立候補し、結果は見事当選。私に票を投じてくれた人々には感謝の気持ちでいっぱいです。私が生徒会活動でやってみたいことはいくつかあります。その一つに生徒会主催の行事、たとえば学校祭や球技大会などを、生徒一人ひとりが充実して取り組める活動にしたいです。

「楽しかった」とみんなに言ってもらえるような行事にするのが私の理想です。そのためには、生徒会執行部がそれぞれの役割



をしっかりと把握し、協力し合い、さまざまな案を出し合い、農業クラブと連携するなどして頑張っていきたいです。
生徒会活動は面白いというイメージがありましたが、先輩方や新しく執行部に加わった1年生のみんなと協力することで、本当は楽しいんだというイメージに変わりました。活動はまだ始まったばかりで、今はみんなの足を引っ張るのではないかと、いう不安もあります。まずはこれからの1年、こつこつと地道な努力をし、更別農業高校のリーダーとして生徒会全体を支えられるような存在になれるよう頑張っていきたいです。

各課・施設の電話 / メールアドレス → 教育委員会 ☎52-3171 ✉kyoui@sarabetsu.jp
→ 南十勝消防事務組合更別支署 ☎52-2201 ✉syoubou@sarabetsu.jp

読売書法展秀逸3年連続受賞

やすえ
安江

すいせん
翠泉さん

(花園町)

第27回読売書法展のかな部門にこのゆうべ十勝平野をみわたせば日高連峰くれないに燃ゆと美しい十勝の自然風景を詠んだ短歌を出展し、管内では1人だけの入賞で3年連続となる、秀逸を受賞しました。毎日展など有名な書道展で数々の賞を受賞し、村内外で活躍している安江さんにお話を聞きました。



始めたきっかけ
自分の心が高揚する伝統的な趣味を持ちたいと思い書道を始めました。

書道の楽しさ
書道は、白と黒の芸術です。持続力や成し遂げようとする力が身に付いてくる場所です。

今後の抱負
これからも全国規模の公募展に出展し、更別村の文化面に対しても書道を通じて貢献していければと思っています。

「レッツエンジョイミニバイクレース」シリーズ総合優勝

たなか
田中

きり
姫麗さん
(緑町)

石狩市で行われてきたレッツエンジョイミニバイクレースポケバイの部でシリーズ総合優勝。千歳市で行われてきたP-1グランプリ2時間耐久レースでは父親の聡さんと出場しシリーズ総合3位を獲得するなど大人たちに混ざりレースで活躍している田中さんにお話を聞きました。



始めたきっかけ
小さい頃、お父さんとお母さんがやっているのを見てかっこいいなと思い小学校一年生から始めました。バイクの楽しさ
レースで相手を抜いたり、競ったりするのが楽しいです。コーナーを曲がる瞬間が一番好きです。
今後の抱負
来年からは50CCのミニバイクに挑戦します。夏頃までには機械に慣れ、大会に参加したいです。

あけましておめでとうございます
雪原を跳ねるうさぎのように
今年も皆さんが飛躍する年になりますように

こうほう

さらべつ

1

平成23年1月1日発行(No 580)

更別村役場 住民生活課

〒089-1595 北海道河西郡更別村

字更別南1線93番地

☎0155 52 2111(代表) ☎0155 52 2812

ホームページ <http://www.sarabetsu.jp/>

Eメール(代表) village-office@sarabetsu.jp

(村長) seiji-okade@sarabetsu.jp



表紙の風景
12月12日、更別幼稚園で、園の様子を地域の皆さんに見てもらおうと行われた「地域参観日」に合わせて、おもちつきが行われました。
25キロ分のもち米が用意され、ホカホカに炊き上げたもち米を園児と保護者が次々とついていきます。重そうに杵を振り下ろす園児に「頑張れー!」と声援がとび、一時間ほどでおもちが完成。食べやすく丸められたおもちを砂糖醤油などで味付けし、お友達同士一緒に食べて、美味しく食べていました。